

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成24年度分）

団体名：宇治田原町

プロジェクト名	健康長寿日本一プロジェクト		実施期間	平成24年度～	テーマ	健康長寿日本一プロジェクト	新規・継続の区分	新規
地域における現状、課題及び住民ニーズ	今後も少子高齢化が進むことが予測され、医療費等に係る扶助費が年々増加する中、平均寿命が健康寿命の延伸を妨げる各種疾患の罹患を防ぎ、健康な状態で生活を送るための支援策が必要とされている。 ※健康寿命＝日常的に介護を必要としないで自立した生活ができる生存期間							
プロジェクトの目的及び概要	住民が健やかな生活を続けるために、生活習慣を振り返るきっかけづくりの場を提供し、「自分の健康は自分で守る」という意識改革に取り組むとともに、各種予防接種を実施し、疾患の罹患を防ぐ。また宇治田原町において生活をする高齢者の方が、生き甲斐をもって生活が送れるように、自らの経験や知恵を生かして働ける場所を提供できるようにシルバー人材センターを設置し、運営補助を実施することにより経営の安定化を図る。							
	総事業費（千円）	11,381	本年度事業費（千円）	11,381	交付金額（千円）	5,727		
プロジェクトを構成する事業の平成24年度事業実績(出来高数値等)								
事業分類	事業名	事業種別	事業概要	主な実績（出来高数値等）				
市町村 実施事業	健康サポート訪問事業	交付対象事業	特定保健指導対象ではない生活習慣病等のリスクの高い方に対し、個別訪問による保健指導を実施し、健康増進を図る。	対象者：特定健康診査の結果が、特定保健指導の対象にはならないが、「高血圧、高脂血症、糖尿病のいずれかで治療を受けていないが受診が必要なりスクの高い人・危険因子を併せ持つ人、GFR値が低い人等のハイリスク者 内容：個別に訪問指導を行った。 個別訪問件数：4件				
	わが家の健康手帳作成事業	交付対象事業	健康づくり関連情報を盛り込んだ「わが家の健康手帳（仮称）」を配付し、各個人・各家庭での健康増進に対する意識を高める。	「わが家の健康ハンドブック」を作成し、各区・自治会を通じて各世帯へ配布し、健康づくり情報を提供した。 小児救急対応ガイドを掲載したことにより、乳幼児を育てる保護者にとって適正な対応ができる。				
	感染症予防ワクチン接種助成事業	交付対象事業	乳幼児のインフルエンザワクチン及び高齢者の肺炎球菌ワクチンの接種費用の助成を行うことにより、接種促進を図る。	①乳幼児インフルエンザワクチン 23年度…106人 24年度…127人 ②高齢者肺炎球菌ワクチン 23年度…77人 24年度…40人				
	特定健診・特定保健指導支援事業	交付対象事業	健診受診者の結果データを管理し、特定保健指導を行うための資料等を作成する機器を導入することで、健康指導の向上を図る。	機器導入により、保健指導対象者の抽出が可能となり、より適切で効果的な健康指導を行うことができた。				
	療育教室運営事業	交付対象事業	身体の障がい、精神発達の遅滞障がいの幼児を早期発見し、適切な指導のもと、心身障がいの進行を未然の防止を図る。 ・臨床心理士、保育士、保健師による集団指導	臨床心理士、保育士、保健師による集団指導を行った。 【24年度療育教室利用者数】 実（延べ） 7人（151人）				

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成24年度分）

団体名：宇治田原町

住民協働事業	健康づくり応援「買い物ポイント」事業	交付対象事業	各種健康教室・検診等への参加者に、町内の商店で買い物できるポイントと交換できる健康づくり応援ポイントを付与し、健康増進と町内商工業の活性化を図る。	<p>年間で実施する高齢者の介護予防事業の参加者には好評を得ている。UPカード加盟店での買い物に少なからずつながっている。</p> <p>平成24年度発行事業名 ・元気はつらつ若返り塾・健康づくりのつどい・健康ウォーキング教室・スリムで健康・がん検診・体力測定会 計2,669名発行、交換枚数は1,345枚</p>																																																
	食の自立支援事業	関連事業	食事の作成ボランティア等との協働により、高齢者及び身体障がい者に昼食・夕食の配食サービスを実施し、食事による健康管理を実施する。	栄養バランスのとれた食事を提携するとともに、安否確認を併せて行い、高齢者の健康と生活の質を確保し、介護予防を図ることができた。																																																
住民が取り組む事業	シルバー人材センター運営補助事業	交付対象事業	高齢者が長年培ってきた経験と技術を生かし、社会貢献をしていただくため就労機会の斡旋を目的に設立されたシルバー人材センターへの運営補助を行う。	<p>センターの運営に必要な経費から配分金事務手数料相当額及び会員会費収入を控除した金額を、運営補助金として町から支出。</p> <p>〈平成24年度のセンターの業務状況〉</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">・行政関係</td> <td style="width: 10%;">受託件数</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">206件</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>受託金額</td> <td style="text-align: right;">12,433,024円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・民間企業</td> <td>受託件数</td> <td style="text-align: right;">192件</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>受託金額</td> <td style="text-align: right;">12,152,715円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・一般家庭</td> <td>受託件数</td> <td style="text-align: right;">108件</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>受託金額</td> <td style="text-align: right;">2,472,834円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td>受託件数</td> <td style="text-align: right;">506件</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>受託金額</td> <td style="text-align: right;">27,058,573円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>会員数110人、就業日数（延べ日数）5,757人・日</p>	・行政関係	受託件数	206件					受託金額	12,433,024円				・民間企業	受託件数	192件					受託金額	12,152,715円				・一般家庭	受託件数	108件					受託金額	2,472,834円				計	受託件数	506件					受託金額	27,058,573円			
・行政関係	受託件数	206件																																																		
	受託金額	12,433,024円																																																		
・民間企業	受託件数	192件																																																		
	受託金額	12,152,715円																																																		
・一般家庭	受託件数	108件																																																		
	受託金額	2,472,834円																																																		
計	受託件数	506件																																																		
	受託金額	27,058,573円																																																		
成果指標	成果指標の目標数値	健康長寿の向上 平成17年 73.58歳→平成27年 74.6歳		成果指標の実績値 （〇年〇月〇日時点）	—																																															
	成果指標の達成状況	—	（左の理由）																																																	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期	（理由）	厚労省より5年に1度行われる国勢調査のデータを基に計算されるが、町ごとの数値は公表されていないため。	（時期）	次回、更新時期不明 （平成25年3月31日時点）																																															
本年度の事業実績が成果指標の達成に与えた効果 ※未達成の場合も効果を記載すること	生活習慣病の予防等、自らの健康保持に関する意識の高揚が図られており、生活習慣を振り返るきっかけづくりとなっている。 ※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方針についても記載すること。																																																			
本プロジェクトに対する自己評価	住民の自治意識を高める成果	「わが家の健康ハンドブック」の配付や健康づくり応援「買い物ポイント」事業は、住民自ら、自己の健康管理を行うきっかけとなっており、健康に対する意識の向上につながっている。																																																		
	行財政改革に資する成果	住民の健康の向上に努めることで、医療費の削減につながっている。																																																		
	その他の成果	食に対する意識向上の働きかけにより、食生活の充実と健康管理を推進している。																																																		